

第2回内視鏡下肥満外科治療研究会

わが国における肥満および肥満症に対する安全な内視鏡下外科治療の普及および発展を目的として昨年設立された、内視鏡下肥満外科治療研究会の第2回研究会を下記の要領で開催させていただきます。本年4月からいわゆる“メタボ健診”が開始され、現在わが国では肥満および肥満に関連する健康障害への関心が高まっている状況にあります。

肥満に対する外科的治療に興味をお持ちの先生方に広く参加いただきますようお願い申し上げます。

会 期：2008年9月6日（土） 10：30～12：00

会 場：パシフィコ横浜 3階 会議室 313+314

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

Tel：045-221-2155（代）

当番世話人：坂井義治（京都大学消化管外科）

テーマ：肥満症に対する外科的治療導入の取り組み

参加費：1,000円

事務局：内視鏡下肥満外科治療研究会 事務局

大分大学医学部第一外科 担当：太田 正之

電話：097-586-5843 FAX：097-549-6039

E-mail：jwelto@med.oita-u.ac.jp

Event News 掲載をご希望される方へ

関連学会・研究会の会告掲載をお受付いたします。代表者名・日時・開催会場・事務局など、必要な掲載内容をA4判紙1枚にまとめ、下記「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室までお送りください。

なお掲載料金は掲載後、日本内視鏡外科学会事務局より請求させていただきます。

掲載料金：1/2頁 10,000円、1頁 20,000円

受け付け締め切り：掲載希望月の前月5日まで

申込先：〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

（株）医学書院 医学雑誌部

「日本内視鏡外科学会雑誌」編集室

Tel：03-3817-5707 Fax：03-3815-7802 E-mail：jses@igaku-shoin.co.jp

九州大学病院 内視鏡外科手術トレーニングセミナー

九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンターでは下記の要領にてトレーニングセミナーを開催いたします。

・スタンダードコース

会 期：(第 39 回) 2008 年 7 月 25 日 (金) ～26 日 (土)

(第 40 回) 2008 年 8 月 8 日 (金) ～9 日 (土)

(第 41 回) 2008 年 9 月 26 日 (金) ～27 日 (土)

※各セミナーはそれぞれ日本内視鏡外科学会技術認定制度後援実技セミナー 3 点が取得できます。

目 的：内視鏡外科手術の鉗子操作，縫合技術などの修得

対 象：初心者，内視鏡外科手術の経験はあるがレベルアップを希望する外科医

内 容：基本手技訓練（鉗子操作，剥離，縫合，結紮，止血，最新機器の操作）

- ボックストレーナーによる訓練・VR シミュレータによる訓練
- 動物による，技術認定共通項目審査基準に沿った実践的訓練
- 技術評価

会 場：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター（九州大学病院内）

募集人員：医師 18 名（先着順）

参加費用：50,000 円（宿泊料金・交通費は含まれておりません。受講料納付方法は申込確認後に別途ご案内いたします）

・アドバンスコースも随時開催しています（不定期）。

受講申込方法：ホームページ（<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>）より申込書をダウンロードし，ご記入後，FAX にてお送りください。折り返し E-mail にてご連絡いたします。

連絡先：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター（センター長 橋爪 誠）

先端医工学診療部内 担当：田上 和夫

電話：092-642-6028（直通） FAX：092-642-6109

E-mail：training@med.kyushu-u.ac.jp

URL：http://www.mit.kyushu-u.ac.jp

第5回・第6回 LADG Basic・Lab Course

テーマ：腹腔鏡補助下幽門側胃切除術（LADG）の基礎と実践

目的：1) LADG の手技を習熟する

2) フレキシブルスコープの操作法や超音波凝固切開装置の使用法をマスターする

3) スーチャリングの理論を学習し、実践を通じて習得する

4) 以上を手術チーム（外科医・看護師）として経験し、実践での手術での安全性を高める

Course Director：金平 永二（四谷メディカルキューブ）

講師：松田 年（駿河台日本大学病院）

木下 敬弘（東邦大学医療センター佐倉病院）

敬称略

内容：LADG の基本（解剖，剝離方法，スコープ操作法，超音波凝固切開装置使用法）についての講義およびトレーニングボックスや Live 実験手術における実技指導と看護師を対象とした腹腔鏡下手術機器取り扱いレクチャー

主催：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

後援：日本内視鏡外科学会

*本講習会は、技術認定申請のための実技講習3点が付与されます

会期：第5回 2008年8月9日（土） 8：50～17：00

第6回 2008年12月13日（土） 8：50～17：00

会場：オリンパス技術開発センター内

Medical Training & Education Center

（東京都八王子市石川町 2951 Tel：042-642-2110）

『JR 線 八王子駅 / 京王線 八王子駅 下車 車で15分』

募集人員：5チーム……原則1チーム4名（医師2名，看護師2名）でご応募下さい

（チームが結成されない場合，応相談）

定員になり次第，締め切らせて頂きます

対象：LADG の導入を予定している，あるいは手技を発展させたいと考えている外科チーム
（医師と看護師）

参加費用：¥50,000 / 医師（看護師は無料）

*宿泊費・交通費は含まれておりません

*支払い方法は予約確認後，別途ご案内致します

申し込み方法：申し込み用紙にご記入の上，下記まで Fax にてお申し込み下さい

（申し込み用紙が必要な方は以下までご連絡下さい）

連絡先：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

外科営業企画部 佐久間 秀樹

Tel：03-6901-4017 Fax：03-6901-3936

第9回食道内視鏡外科講習会のご案内

目 的：内視鏡下食道手術の基本手技の習得

内 容：①講師による講義（約1時間30分）

②ブタを用いた実習（約6時間）

※胸腔鏡下操作（縦隔リンパ節郭清など）と腹腔鏡下操作（噴門形成術や筋層切開，胃管作成など）を希望順に実習可能になりました。申し込みの際にご希望順をご記入下さい。

Course Director：小村 伸朗（東京慈恵医科大学附属柏病院外科）

講 師：大杉 治司（大阪市立大学大学院消化器外科）

小澤 壯治（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院外科）

川原 英之（川崎市立井田病院外科）

東野 正幸（大阪市立総合医療センター消化器外科）

（五十音順）

共 催：食道内視鏡外科研究会，タイコヘルスケアジャパン株式会社

後 援：日本食道学会，日本内視鏡外科学会

会 期：2008年6月29日（日）

会 場：富士宮 A.T.C. (Advanced-Training Center)

静岡県富士宮市外神東町 118-1 (Tel: 0544-58-7733)

新幹線「新富士駅」下車。車で約30分

募集人員：医師30名（2～3名1組でご応募下さい）

*定員になり次第，締め切らせていただきます。

参加費用：50,000円

（宿泊料金と交通費は含まれておりません。お支払方法は予約確認後，別途ご案内いたします）

*前泊先として会場付近のホテルをご用意いたします（1泊8,000円前後）

事務局：小澤 壯治（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院外科）

<http://www.fujita-hu.ac.jp/~sese/>

申込方法：上記ホームページより申込用紙をダウンロードの上，ご記入いただき下記までFaxにてお申し込み下さい。

タイコヘルスケアジャパン株式会社 サージカル事業部マーケティング部

担当：池田 英二 Fax: 03-5717-1279 (Tel: 03-5717-1272)

第2回 肝臓内視鏡外科研究会

The 2nd Annual Meeting of Endoscopic Liver Surgery Study Group ご案内

開催概要

当番世話人：若林 剛（岩手医科大学外科学講座）

日 時：平成 20 年 9 月 1 日（月）

会 場：パシフィコ横浜

使用言語：＜国際ビデオシンポジウム＞英語

＜一般演題＞日本語

事務局：第2回肝臓内視鏡外科研究会事務局（担当：新田 浩幸）

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1 岩手医科大学外科学講座内

TEL：019-651-5111（Ext. 3777） FAX：019-651-7166

E-mail：Lapliver2008@iwate-med.ac.jp

学術プログラム

1) 国際ビデオシンポジウム（英語）

The International Video Symposium on Laparoscopic Liver Resection

・ Daniel Cherqui, M.D.

Department of Digestive Surgery, Hopital Henri Mondor-Universite, France

・ Alan J. Koffron, M.D.

Multi-organ Transplantation, Beaumont Hospital, Royal Oak, USA

・ Santiago Azagra, M.D.

Department of Surgery, Centre, Hospitalier Luxembourg, Luxembourg

・ Ho-Seong Han, M.D., Ph.D.

Department of Surgery, Seoul National University Bundang Hospital, Korea

・ Hironori Kaneko, M.D.

Department of Surgery, Toho University Omori Hospital, Japan

・ Go Wakabayashi, M.D.

Department of Surgery, Iwate Medical University, Japan

2) 一般演題（公募／口述／日本語）

一般演題募集のご案内

＊詳細はホームページ（<http://surgery.iwate-med.ac.jp/lapliver2008/>）をご参照ください。または事務局までお問い合わせください。

1) 募集期間

平成 20 年 5 月 19 日（月）正午～平成 20 年 7 月 10 日（木）

2) 応募方法

演題名，所属，演者，本文（全角 600 字以内／日本語／図表の使用不可）の順で抄録を作成し，Eメールの添付書類としてお送りください（送信先：Lapliver2008@iwate-med.ac.jp）。

3) 採択通知：Eメールにて採択結果を通知いたします。